

フルイ
イルフ
故きを温ねて 新しきを知る

いるふの扉

岡谷の近代化産業遺産群

経済産業省認定

『イルフ』とは「古い(フルイ)の反対で「新しい」という意味の武井武雄による造語です。

【第十二回】

旧山一林組製糸事務所

栄華をにじませる佇まい今も...

明治12年、林瀬平が創業した山一林組は、大正期に入り事業を飛躍的に拡大し大製糸家の仲間入りを果たすと、昭和2年、ついに製糸生産量全国第6位にまで躍進しました。その輝かしい発展の象徴でもある本部事務所は大正10年の建造で、寄棟造棧瓦葺きの木造2階建て。煉瓦^{れんが}タイル張りの外壁には、大オーダー風に階を貫く柱型と細長の上げ下げ式窓を規則的に配置し、また2階正面中央には装飾的なアクセントとして軒の切妻破風もつけられ、貴婦人のような華麗さを際立たせています。

飛ぶ鳥を落とす勢いから一転、製糸業が未曾有の危機に直面すると、山一林組では昭和2年8月に、市内3工場の労働者1300人が組合



製糸全盛期をしのぶ建物は国の登録有形文化財。かつては正門をはさんで繭倉や瀟々^{しょうしょう}な経営者の洋館住宅が並び、事務所の南側には本工場の屋根が連なっていた

加入の自由、労働環境の改善、賃金アップなどを要求して18日間におよびストライキに突入。「山一争議」と呼ばれたこの闘争は、戦前最大規模の製糸工場労働争議として、その名を歴史に刻みました。

倒産、再建を経て、戦後はさらにミハト製糸、信栄工業と名称を変え受け継がれた山一林組製糸の歴史に、幕が下ろされたのは昭和47年でした。平成15年、岡谷市へ譲渡された建物は、現在事務所1階部分を「絹のふるさと 岡谷絹工房」として利用、シ

HERITAGE OF INDUSTRIAL MODERNIZATION
平成19年度 経済産業省
近代化産業遺産



岡谷市中央町1-13-17
TEL24-2245 (岡谷絹工房)
見学可(要連絡)
(火・土・日曜 午前9時~午後4時に開館中)



玄関と旧事務室は格子ガラスで仕切られ 明るくモダンな印象



守衛所も当時のままに残されている

ルク文化の発信地としてその活動を見守っています。

高尿酸血症(痛風)について — 痛みがなくても注意が必要 —

食事の欧米化によって、若い人にも高尿酸血症が増えていきます。尿酸は普通、尿から排泄されますが、水(血液・尿)に溶ける量を超えるると結晶となり、体中に蓄積します。

痛風発作

関節に貯まった尿酸結晶は時に激的な炎症を引き起こし、関節が腫れて激しい痛みを起します(痛風発作)。しかし、本当の問題は関節以外にも尿酸結晶が貯まり続けていることです。痛風は高尿酸血症の二症状に過ぎません。

腎臓やほかの内臓に対する影響

腎臓には尿酸が貯まりやすく、関節の痛みがなくても尿酸結晶が貯まり続けます。そして腎臓の機能は少しずつ悪くなつていきます。しかし、腎臓の機能低下は、かなり悪くならないと症状が出にくいために気づかれにくく、むくみなどの症状が出た時には、もう取り返しがつかないほど悪化していることも少なくありません(高尿酸血症による腎不全を痛風腎と呼びます)。

また高尿酸血症は、肥満、糖尿病、高脂血症などと合併しやすく、いわゆるメタボリック症候群として動脈硬化、脳梗塞、心筋梗塞に関与するため、命に係わる病気といえます。関節が痛くないからといって、放置してはいけません。

高尿酸血症の原因

尿酸は体のなかの老廃物で、エネルギーの燃

えかすや食べ物に含まれるプリン体という物質から、毎日体内で作られています。普通は作られる量と尿からの排泄量のバランスが取れています。しかし、腎臓の排泄力が体質的に弱い、肥満、アルコールの飲み過ぎ、カロリーの取りすぎ、運動不足、ストレスなどの要因が重なってバランスが崩れると、高尿酸血症になるといわれています。

高尿酸血症の治療

血液中の尿酸値が持続して高ければ、治療の必要があります。血液と尿の検査で、尿酸を作りすぎているタイプか、尿からの排泄が少ないタイプか判断がつき、それぞれのタイプに応じた薬を飲むことで、尿酸値は下がっていきます。大切なのは、定期的に検査を受け、尿酸値に応じた治療を受けることです。繰り返しですが、関節が痛くなくなったからといって、勝手に治療を止めてはいけません。

アルコールとの付き合い

日本酒、ワイン、ビールなどの醸造酒はプリン体の含有量が多く、特にビールは日本酒の10倍以上、ウイスキーの100倍以上のプリン体を含んでいます。高尿酸血症の人は1日あたり中瓶1本までに制限しましょう。またアルコール飲料はカロリーが高いので、ほかの酒類も飲み過ぎに注意しましょう。プリン体オフ、カロリーオフの発泡酒も、飲み過ぎでは意味がありません。

(医師会)

国民年金

「学生納付特例制度」について

日本国内に住むすべての人は20歳になった時から国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられますが、学生については、申請により在学中の保険料納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。

「学生納付特例制度」とは？

所得のない学生が国民年金を滞納することで、将来の年金やもしもの時の障害基礎年金を受けることができなくなることなどを防止するため、学生本人の申請により保険料の納付を猶予する制度です。

ポイント1 本人の所得で審査

一般の保険料免除は、世帯主の所得も含めて免除の対象となるか判定しますが、学生納付特例は本人の所得のみで判定するため、世帯主の所得が高く保険料免除の対象とならない学生でも、所得がない場合は学生納付特例の対象となります。

ポイント2 障害・遺族基礎年金を受けることができます

納付特例期間中にケガや病気で、障害や死亡といった不慮の事態が発生した場合、障害の状態にに応じて障害基礎年金が、遺族(「子のある妻」と「子」)には遺族基礎年金が支給されます。

※事故が発生するまでの国民年金加入期間の3分の2以上の期間について、保険料を納付、免除又は猶予されていること、若しくは事故の直前の1年間に保険料の未納がないことが必要です。



問合せ ● 岡谷社会保険事務所 ☎23-3661

「こうずら ほうずら」は市民のみなさんでつくるページです。
市政や広報に対するご意見や身近な話題など、どんどんお寄せください。
宛先 ● 〒394-8510 岡谷市役所(住所不要) 広報情報課広報広聴(内線1366)

こえ

3月の
てがみから
▼は広報広聴担当より

私は車を運転しますが、運動不足解消とエコのため、近くの用事などにはなるべく歩いていこうと決めています。歩行者になってみると横断歩道に立っていても案外車は止まってくれず、先日は10分近く待つていました。

ドライバーから歩行者へと視線を変えれば、わからなかったことも見えてきます。歩行者にやさしいドライバーになりたいです。
(川岸中) M・Sさん

▼歩行者への思いやり、また自動車同士の譲り合いの気持ちも忘れずに運転したいですね。

昨年のガソリン高騰以来、徒歩や自転車、公共交通機関へ目が向

き、健康やエコにも…となれば、けがの功名!?でしょうか。

最近暗いニュースばかりで本当にいやですね。子どもを未満児保育に出し、共働きで頑張っているのに、世の中が暗いと心も暗くなり、出勤する足もつい立ち止まります。

春とともに、桜とともに、一日も早く明るいニュースが聞けますように、と願っています。

(今井) R・Mさん

▼寒い冬の後には、必ず春がめぐってきます。桜の開花や若草萌える自然の息吹きに元気をもらい、暗い気持ちを明るく前向きに切替えてがんばっていききたいですね。

▼3月号のクロスワードクイズは、少し難しかったでしょうか。

難問の時もありますが、みなさんもぜひクロスワードクイズにチャレンジしてみてください。

市民レポーターだより

宮坂慎三さんの

おかやよいとこ探し

パート五三

回る車輪に春風かせて

今日は東に 明日西に



市民レポーター
宮坂慎三さん

一日一日陽が長くなり、野山も元気な顔をのぞかせ始めました。街なかでも入学・進学・就職など、活動の場が広がり春の装いが多く見受けられます。今年、暖冬の影響もあって桜の開花は4月10日前後の予報(3月11日現在)。ちょっとうれしい気分。春めいてきた市内を、シルキーバスもうれしそうに走ります。同バスは公共施設の利用促進、中心市街地の活性化、公共交通空白地の解消のため、平成12年7月より運行。

そこで今回は、市商業観光課松下正樹主幹、同課倉坪大輔主事に、シルキーバスの現状をお聞きしました。

一般家用車のますますの普及で、年ごとに乗車率が減少していることが心配のタネ。シルキーバス運行当初は2路線のみであったが、市民要望もあり、年次ダイヤ改正を重ね現在に至っています。

現在シルキーバスは7路線、1日56便を毎年運行。年中無休で運賃は営業開始以来すえ



置いています。なかでも1日フリーパス券は、1日何回でも乗り降り自由なので、有効利用すれば面白いと思います。ものは試しに1回いや2、3回乗ってみてはいかがでしょう。原油価格高騰の折、ガソリンの節約ができ、小さな温暖化防止(エコライフ)にも貢献できるとお勧めです。また、買い物、温泉、各美術館、文化財めぐりなど新しい世界が見えてくるかも? 安全・安心の乗り物シルキーバスを今後ともよろしくお願ひします、とのことでした。

今日の日

明日につなげる道標

元気一番、お互い健康に気をつけてがんばりましょう。

はしゃぐ子等

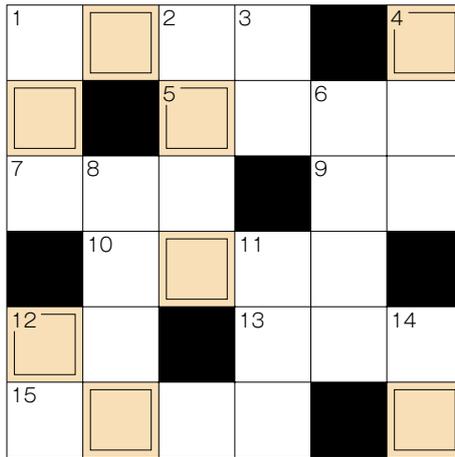
幸せそとと 夢きらり

広報クイズ No.280 クロスワードパズル

問題

二重枠の文字を並べ替えると岡谷に関係のある言葉ができます。それを答えてください。

正解者の中から抽選で5名にロマネット入浴券をお送りします。



◆ヨコのカギ

- 1 この川沿いの桜ももうすぐ見頃
- 5 今思い出しても感動の銅メダルでした
- 7 ○○○→礼→着席
- 9 ハケ岳の裾野、諏訪市のお隣り
- 10 インド洋の島国。人気のリゾート
- 12 環境関連の言葉の頭に付きます
- 13 ⇄水性
- 15 湖畔に近い市内高校(かつては男子高)の通称

◆タテのカギ

- 1 今年の冬は変な○○○でしたね
- 2 パークラインの起点の峠
- 3 小井川賀茂神社の近く、○○草保育園
- 4 イタリア北部の都市。ファッションの街
- 6 高ボッチの北にある山
- 8 最近のテレビのこれはボタンが多いですよ
- 11 ○○○五社。今井や間下などにあります
- 12 中央道の長野県と岐阜県境の○○山トンネル
- 14 種子は米

●応募方法…はがきに答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、ひと言をそえて「〒394-8510 岡谷市役所(住所不要) 広報クイズ係」までお送りください。
4月10日必着。(ひと言は「こえ」に掲載させていただく場合があります)

●前回(3月号)の答えと当選者

「こめいかん(鼓鳴館)」

正解数11通(応募総数11通)の中から抽選でH・Aさん(長地権現町2)、R・Mさん(今井)、Y・Mさん(川岸東4)、M・Aさん(湊4)、Y・Mさん(長地柴宮3)にロマネット入浴券をお送りします。



岡谷市国際交流協会 メルヴィン・サラサーです 訪問体験 ～岡谷市の保育園・幼稚園編～



「だんすおもしろかったよ!」

つるみね保育園の園長先生からいただいた、ピンクのカードにあったメッセージの1つ。見るからに、生き生きした、可愛いらしい文字が並んでいました。カードのなかにはほかにも、いろいろなメッセージが書かれ、小さい女の子、犬や猫、花などの絵は懐かしいクレヨンで塗られていました。さらに私の似顔絵も一面に描いてくれてありました。

このところ、市内の保育園や幼稚園を訪問しています。

子どもたちの人数は、保育園によって20人から100人くらいでした。園児数が多い保育園は交流するのが大変ですが、逆に元気いっぱい盛り上がります。

まずは自己紹介をして、簡単な英語のあいさつやフィリピンがどこかなどを教えます。それからゲームをします。「じゃんけん列車ゲーム」を知っていますか? じゃんけんをして、負けた人は勝った人の後ろにどんどんつながっていきませんが、じゃんけんをする前に、英語のあいさつをするか、英語で何か話をするようにしました。ほかのゲーム

もしますが、子どもたちと遊ぶのは本当におもしろいです。

さらにフィリピンの動物や果物の紹介もしました。動物を紹介する前には必ず「チキン・ダンス」を踊ります。このダンスは1950年代にスイスで誕生し、その後イギリスやアメリカなどで流行ったそうです。フィリピンの踊りではないですが、国際的にポピュラーなものです。このダンスに子どもたちは大喜びして盛り上がり、繰り返しているうちに踊り疲れて床に寝転んでしまいました。笑顔いっぱいのこの姿は可愛くてたまりませんでした。

小さな子どもたちが、私と交流し触れ合ったことで、少しでも国際交流を感じてくれていればうれしいですね。あの時一緒に踊った「チキン・ダンス」が気になったら、ぜひまた、私を呼んでくださいね。

